

426

この構造は図のようになっている。

(1)

望遠鏡の倍率 m は、

$$m = \frac{\text{(対物レンズの焦点距離)}}{\text{(接眼レンズの焦点距離)}}$$

で求められる。

よって、

$$\frac{63\text{cm}}{7\text{cm}} = 9$$

(2)

図より、

$$l = 7 + 63 = 70\text{cm}$$

(3)

図の右側のレンズのように、口径を大きくすると受ける光の量が増えるので明るくなる。

